

組織の文化は、船員の参加意識に影響します

こちらは、英文記事「[Does your organisation's culture dictate the engagement of your seafarers?](#)」

(2020年3月31日付)の和訳です。

組織文化は、日常業務における船員のリーダーに対する向き合い方に影響します。一方、リーダーは、組織文化の形成に大きな影響を与えます。

船員が事故回避のための意見を率直に言えているとするならば、それはリーダーが日常業務の中でそのような習慣が形成されることを望んできたからです。

時間をかけて形成されたそうした習慣は、船員が重要な業務を遂行する場面でも生きてきます。

もし、差し迫った明白な危険について船員の誰かが進んで意見を述べる事ができていれば、いくつかの海難や人命の喪失は回避できていたことでしょう。部下、クルー、オフィサーの日々の行動には、彼らが船上や社内で目にするリーダーシップのあり方が反映されているのです。安全を重視する姿勢を生み出すには、リーダーが意識的な取り組みを行い、部下が疎まれたりすることを恐れずに自らの意見を進んで表明できる組織文化を形成する必要があります。

[Propel](#)社のTorkel Soma氏は、Gard Insight「[船の安全と信頼感が根付いた組織](#)」において、組織の文化が船員の安全問題への意識や関わり方にどう影響しているのかを取り上げています。その中で、海運業界の多様な文化を踏まえ、組織は安全と業務効率の向上のためにどのように自らを変革させることができるのかについて、考察を行っています。

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gardは本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。

© 2020 Gard AS

